

■ 施策評価シート

施策番号	16-01-①
施策名	上水道施設の整備更新・耐震化と維持管理

<p>施策の概要</p> <p>配水管や導水管、浄水場など、上水道施設の計画的な整備更新と耐震化を進めるとともに、適切な維持管理を行います。</p>
--

成果指標(単位)	1日を超える継続した断水件数(件)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	0	0	0	0
実績値	0	0		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>成果指標にしている、1日を超える継続した断水件数が0件で、上水道施設の適切な維持管理と更新事業の実施により、断水や浄水場の給水停止等の事故がなく、水を送り続けることができた。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>水道ビジョンに基づく更新事業等を行った。また、安心して安定した上水を供給するため、給配水管・浄水場の適切な維持管理、不具合箇所の修繕を行った。</p>
--

<p>評価に基づいた平成28年度取組みについての考え方</p> <p>引き続き、配水管、浄水場の更新・耐震化を進める。また、給配水管の修繕、浄水場の維持・修繕を適期に行い、安心して安定した上水を供給する。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
給配水管修繕事業	上下水道施設課	○	適時補修を行い、適切に上水を供給することができた。
浄水場維持管理事業	浄水場	○	安全でおいしい水を安定して供給するために適正な維持管理に努めた。
浄水場施設整備事業	浄水場	○	老朽化した施設や設備を計画的に整備・更新することができた。
導水管整備更新事業	上下水道施設課	○	県との共同事業について、当初の計画どおり施工することができた。
配水管更新事業	上下水道施設課	○	水道ビジョンに基づく更新計画どおり、実施することができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
2系統連絡管整備事業	上下水道施設課
給水管整備更新事業	上下水道施設課
給配水管維持管理事業	上下水道施設課
県水受水事業	浄水場
上水供給事務	浄水場
浄水場運転管理事業	浄水場
浄水場施設管理事業	浄水場
水質検査事業	浄水場
水道台帳管理事業	上下水道施設課
配水管移設事業	上下水道施設課
配水給水事務	上下水道施設課
量水器取替事業	上下水道総務課
路面復旧事業	上下水道施設課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※ 施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	16-01-②
施策名	上水道事業の健全経営

<p>施策の概要</p> <p>経営の効率化を図るとともに、適正な料金設定とし、健全な事業経営を行います。</p>

成果指標(単位)	水の安定供給に不満を感じている市民の割合(%)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)3.7	3.4	3.1	2.8
実績値	5.8	5.1		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、水の安定供給に対して不満を感じている市民の割合は、目標値より1.7%多い状況であった。これは、平成25年11月および平成26年1月に滋賀県から公表された原発事故想定による琵琶湖の放射性物質による汚染予測結果や、全国各地で水道管の破裂事故が発生していることなどが、影響しているものと分析している。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>水道事業の方針を掲げた水道ビジョンについて、策定から4年余りが経ち、人口減少社会の到来など、水道を取り巻く環境は日々変化している。そのような中で、現在の状況に沿ったものにするため、平成26年度より、水道ビジョンの中間見直しに着手し、危機管理に対する対策、強化を盛り込んでいく予定である。</p>
--

<p>評価に基づいた平成28年度取組みについての考え方</p> <p>次期水道ビジョンの策定に向けて、大きな課題のひとつである、施設の老朽化や耐震化への対応を計画的に行っていくため、アセットマネジメントに着手していく予定である。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p> <p>安全な水や安定した水の供給への市民の意識が高まっている。</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
水道企画経理事務	上下水道総務課	○	健全な経営に努めるため、水道事業全般における適正執行の審査に努めた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
水道総務事務	上下水道総務課
水道料金徴収事務	上下水道総務課
水道啓発事務	上下水道総務課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	16-02-①
施策名	下水道施設の整備更新・耐震化と維持管理

<p>施策の概要</p> <p>下水道施設の計画的な整備更新と耐震化を進めるとともに、適切な維持管理を行います。</p>
--

成果指標(単位)	汚水の適正処理に対して不満を感じている市民の割合(%)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	5.4	5.1	4.8
実績値	6.5	5.4		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、汚水の適正処理に対して不満を感じている市民の割合は、前年度より1.1%減少し、目標値を達成している。平成24年策定の下水道長寿命化計画に基づき、平成25年度より着手したマンホール蓋更新工事等が進捗しており、施設の適切な維持管理の可視化が図られたことが要因と考えられる。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>下水道整備計画に基づき未整備箇所の整備を実施した。また、平成24年度に国の承認を得て策定した下水道長寿命化計画、下水道総合地震対策計画等に基づき、実施設計、更新等を実施するとともに、下水道施設の適正な維持管理に努めた。台風18号による汚水溢水被害対応については、災害の検証と今後の対策について、他市町を含めた流域単位での検討を促進するなど再発防止に向けた取り組みを進めた。</p>

<p>評価に基づいた平成28年度取組みについての考え方</p> <p>引き続き下水道未整備箇所の解消に向けた取り組みと下水道長寿命化、総合地震対策を進めるとともに、適正な維持管理に努める。平成27年に策定を進める下水道BCP(業務継続計画)に基づき、災害時におけるライフラインの迅速な機能回復が可能となるようバックアップ機能強化に取り組む。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p> <p>平成26年の公共下水道普及率は95.5%であり、農業集落排水処理施設を含めると普及人口は99.5%である。しかし、整備済の区域においても未接続世帯が残存しており、公共水路等への生活雑排水の流入による悪臭等も、汚水の適正処理の不満として大きな要素であることから、引き続き、未接続世帯への水洗化啓発を推進する必要がある。</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
農業集落排水施設処理場維持管理事業	上下水道施設課	○	計画的な修繕、清掃、また適時必要な改修を実施し、農業集落排水施設の適切な維持管理に努めた。
公共下水道維持管理事業	上下水道施設課	○	計画的な修繕、清掃、また適時必要な改修を実施し、公共下水道施設の適切な維持管理に努めた。
公共下水道整備事業	上下水道施設課	○	未普及解消対策、長寿命化対策(蓋交換)、地震対策について、事業費の範囲内で計画的に実施した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
下水道推進事務	上下水道総務課
公共下水道使用料賦課徴収事務	上下水道総務課
流域下水道維持管理費負担金事務	上下水道総務課
地方公営企業法適用推進事業	上下水道総務課
公共下水道水質調査事業	上下水道施設課
農業集落排水施設管渠維持管理事務	上下水道施設課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※ 施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	16-02-②
施策名	下水道事業の健全経営

<p>施策の概要</p> <p>平成26年度より地方公営企業法を適用し、より経営の効率化を図るとともに、適正な料金設定とし、健全な事業経営を行います。</p>

成果指標(単位)	汚水の適正処理に対して不満を感じている市民の割合(%)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)5.7	5.4	5.1	4.8
実績値	6.5	2.7		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、汚水の適正処理に対して不満を感じている市民の割合は、前年度より3.8%減少した。これは、平成26年度の事業が円滑に実施できたことに対して、市民の評価が得られたものとする。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>下水道長寿命化計画および下水道総合地震対策計画に基づき、事業を計画どおり進めた。平成26年度から、水道事業と同様に、下水道事業に地方公営企業法の適用を行ったことから、財務諸表の公表により、更なる経営の透明化を図っていく必要がある。</p>
--

<p>評価に基づいた平成28年度取組みについての考え方</p> <p>下水道事業経営計画第8期(平成29年度～平成33年度)の作成に着手し、現況を的確に把握して将来の見直しを行い、安定的なサービス提供を目指す。</p>

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p> <p>平成26年度は、事業に影響を与える災害や事故が発生せず、市民が安定して下水道を利用できる環境を一年を通して提供することができた。</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
下水道推進事務	上下水道総務課 上下水道施設課	○	下水道事業に公営企業法を適用し、公営企業会計に基づく事務を適切に執行することができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
農業集落排水施設事務	上下水道総務課
下水道使用料徴収事務	上下水道総務課
水洗便所改造資金貸付事業	上下水道施設課
公共下水道受益者負担金賦課徴収事務	上下水道施設課
流域下水道建設負担金事務	上下水道総務課
	上下水道施設課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。